

3 教職員向けアンケート

(1) 学校の授業等で、次のアプリやサービスを児童生徒にどのくらい使用させていますか。

- ア ドリルパーク
- イ オクリンク
- ウ ムーブノート
- エ インターネットでの検索・調べ物など
- オ 画像や動画の撮影アプリ（カメラ含む）
- カ NHK for Schoolの動画視聴

	ほぼ毎日	週に3~4回	週に1~2回	ほぼ使わない	使っていない	アプリの活用頻度把握のための設問

(2) 学校の授業等におけるタブレット活用で効果的と感じるのはどのようなことですか。

- ア ドリルパークなどを使って、自分のやりたい内容やペースで学習ができるようになる。
- イ オクリンクやムーブノートなどを使って、友達の考えなどから自分の考えをより深められる。
- ウ 分からないことも、インターネットで検索してすぐに調べられる。
- エ 道徳や学活などの学習の中で、タブレットの上手な使い方やルールが分かるようになる。
- オ 必要な時に、写真やビデオを撮影して保存しておいたり、後で見直したりできる。
- カ タブレットでお絵描きや演奏・曲づくりなどを行うことを通して、創造力を育むことができる。
- キ 学習プリントや資料、ワークシートなどをデジタルデータとして配信・回収できる。
- ク ビデオ会議を使えば、学校以外の人のいろいろな話を聞くことができる。
- ケ 授業の中でプログラミングを行うことで、簡単なプログラミングの仕組みが分かる。

	とても思う	そう思う	あまり思わない	全く思わない	使っていない	教師が授業等でのICTの効果をどのように捉えているか把握するための設問
						基本方針A導入期②、C①
						基本方針A充実期①
						基本方針B充実期②
						基本方針A導入期①
						基本方針A発展期①B発展期②
						基本方針A導入期①
						基本方針A充実期②発展期①
						基本方針B充実期②

(3) 1人1台タブレットの導入により、校務で効果的と感じるのはどのようなことですか。

- ア ドリルパークの活用により、自動採点ができる。
- イ ドリルパークなどで宿題を出すことで、準備や印刷等の手間が省ける。
- ウ ミライシードの活用により、学習への取組状況が分かりやすくなる。
- エ クラスルームの活用により、配布物等の印刷や配布の手間が省ける。
- オ 従来、紙で配布していた各種アンケートをフォームへの置き換えを行うことで、集計の手間が省ける。
- カ 研修への参加や家庭とのやり取りをオンラインで行うことで、時間の効率化を図ることができる。

	とても思う	そう思う	あまり思わない	全く思わない	使っていない	教師が校務の効率化でのICTの効果をどのように捉えているか把握するための設問
						基本方針D充実期①
						基本方針D充実期①
						基本方針A導入期②、D充実期②
						基本方針D導入期①
						基本方針D導入期②
						基本方針D発展期①

(4) 家庭でのタブレット活用で効果的と感じるのはどのようなことですか。

- ア ドリルパークで宿題を出すと、授業で習ったことの復習がよくなるようになる。
- イ ドリルパークで宿題を出すと、今までの宿題よりしっかりと取り組めるようになる。
- ウ ドリルパークなどを使って、自分のやりたい内容の自主勉強に進んで取り組めるようになる。
- エ タブレットを使った作品作り（お絵描きや演奏・曲づくり、プログラミングなど）で創造力を育める。

	とても思う	そう思う	あまり思わない	全く思わない	教師が家庭でのICTの効果をどのように捉えているか把握するための設問
					基本方針C導入期①
					基本方針C導入期①
					基本方針C導入期①発展期①
					基本方針A発展期①、B発展期②